

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	アポジー	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.500	△RG	0.047	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール

フレアーの幅 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

PAPからピンとの距離

4 インチ

番

研磨剤

比較対照ボール：クリスバーズ・セレクト

フレアーの幅 インチ

表面加工

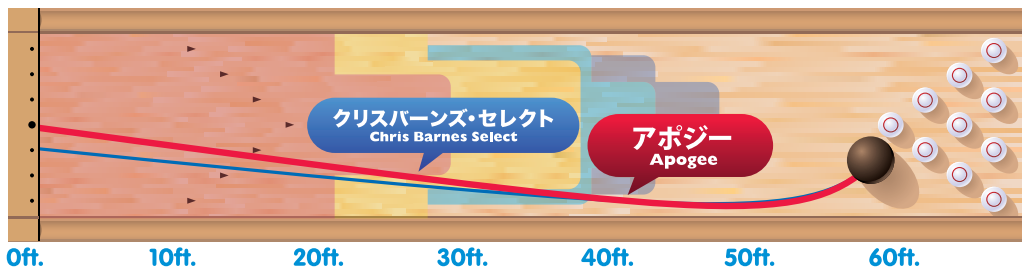
- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

PAPからピンとの距離

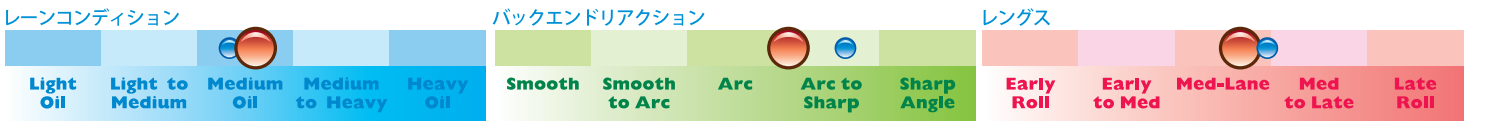
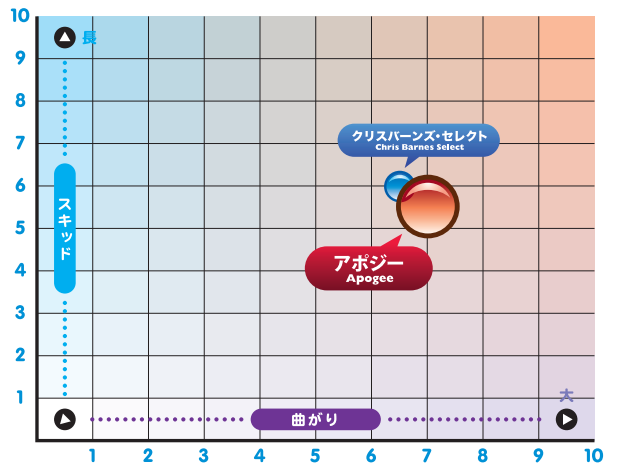
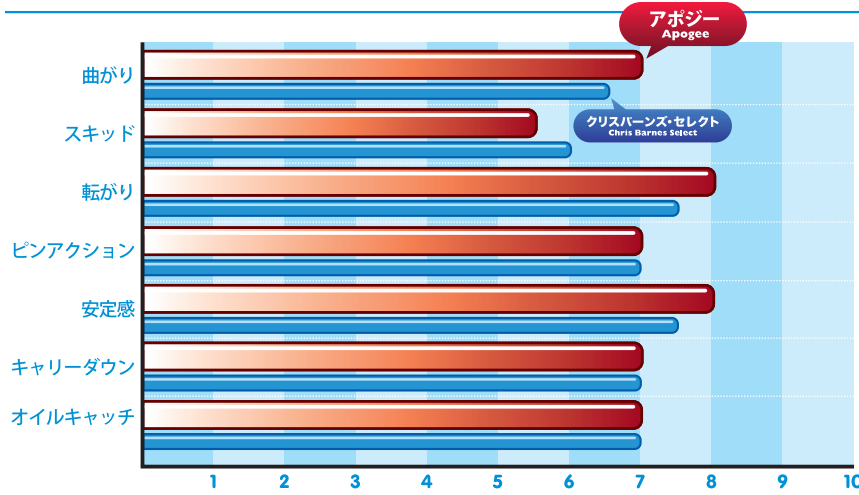
5 1/4 インチ

番

研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

コロムビア社最高級のカバーストック M80 を搭載し、コア形状を一新した NEW ブランド「アポジー」が発売されます。投球したイメージは M80 カバーストックならではのオイル上での安定感のあるスキッドを感じ、今回、一新されたコア形状がもともと M80 カバーストックに感じられたミッドエリアでのコントロール性能をより安定させているように感じました。今回、アポジーに使用されているコア形状は現行で使われているマレットコアとは異なり、マスバイアスのマーキングを伴う非対称コアです。**やや早めに軸移動をし、ミッドエリアから緩やかに曲がり始めるも、バックエンドでしっかりと切れるイメージが取れるものこの「アポジー」の特徴と言えるでしょう。**一新されたマスバイアスコアのエネルギーを M80 カバーストックがしっかりと受け止めている証拠でもあり、ピンヒットまでのイメージが取りやすいボールに仕上がっています。今回、私の場合ピンセットを PAP (ポジティブアクシスポイント) から 4 インチにセットし、マスバイアスのロケーターピンをやや強めにセットしています。

他のテスターの感想はピンのセットを抑えてセットすることにより、先での切れを強調出来るようです。ポウラータイプにより先でのリアクションを求める方には抑え気味のレイアウトで、また全体的にコントロール性能を求めるのならば私のようなレイアウトを選択しても良いでしょう。

特記事項

M80カバーストックの最新版。一新されたマスバイアスコアとカバーストックの絶妙なコンビネーションが際立つボールで、コンディションの対応幅の広さを感じられるスペックです。